



The Search and Rescue

私たちは微力でも 無力ではありません。

迫りくる自然災害 その時、大切な人の命を守れるか？
あなたは行動できるか？

いざという時、どのように対処したらよいのか**疑似体験**を通じて学びます。

- **開催日**：2024年11月27日（水）
- **時間**：13時～17時（予定）
- **場所**：東京大学生産技術研究所食堂棟（コマニ）2階（東京都目黒区）
京王井の頭線で渋谷駅から駒場東大前駅（2分）＋徒歩約10分
- **対象者**：事前学習・テスト（約3時間）および事後アンケートを必ず実施するかつ、
演習中の録音およびアンケート結果を研究利用に許可する者
※研究の詳細内容については2ページ目に記載
- **定員**：先着20名
※参加者の方には、開催1週間前までに連絡します。
- **参加費**：無料
- **研修内容**：
Mission 1: 災害現場とは（近所の住民による救出が多い現状）
Mission 2: 災害現場での応急手当（応急手当の基礎、死亡外傷、
バイタルサイン、搬送、包帯の巻き方など）
Mission 3: 疑似災害現場での総合演習（被災者と救助者の両者を体験）
- **持ち物**：筆記用具 ※汚れても良く、動きやすい服装でご参加ください。
- **主催**：東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンター
- **協力**：一般社団法人災害対策トレーニングセンター支援会（DMTC-SA）



お申し込み：

[DMTC CAMPUS](#)登録後

→ 「専門プログラム受講申し込み」

→ 「The Search and Rescue」へ

[詳しいお申し込み方法はこちら](#)



問い合わせ先



DMTC-SA

一般社団法人災害対策トレーニングセンター支援会

E-mail:
katsuya_yoshida.DMTC@outlook.jp

全ての写真は、過去の研修の様子。このような研修を体験して頂きます。

Training Overview

● Training Description

1995年の阪神・淡路大震災における救助の主体と救出者数を見ると、77.4%が近所の住民らによって救出されています。発災直後の人命救助の段階では、消防や自衛隊などの専門チームが直ぐに到着するとは限りません。そのため実際には近所の人と協力しながら私たち自身が救助活動を行うこととなります。しかし、応急手当という基礎的なことであっても、その状況に直面すると戸惑い実際に行動に移せない人も多いのが実際の現場です。

そこで本トレーニングでは、行方不明者の探索・搬送方法、応急手当などの基礎知識を学んだ上で、疑似的な災害現場において学んだ事をその場で実践します。被災者と救助者の両者の立場を体験することで、どのような事前準備が必要なのかを考えます。

● 研究概要

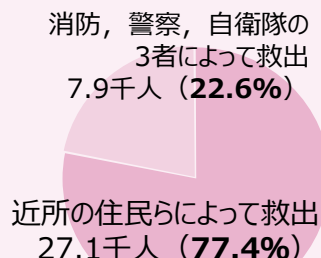
地域の防災力向上には、個人の災害に対する知識やスキル、意識の向上が不可欠です。現在、防災訓練はさまざまな団体で実施されていますが、教育効果の測定が行われなまま訓練が終了してしまうケースが多く、参加者個々に対する災害対応技術のフィードバックもほとんど行われていません。そこで、訓練において個人の学習効果を計測・可視化することで学習意欲や参加の継続意識が向上すると予想し、デジタル技術を用いて救助・救護技能や訓練での様子を個人にフィードバックできるシステムの構築を目指しています。

参加者の皆様には指標を作成とシステムの改善のために音声の録音やアンケートにご協力いただきます。皆様から頂いた情報は全て匿名化され、安全に使用いたします。

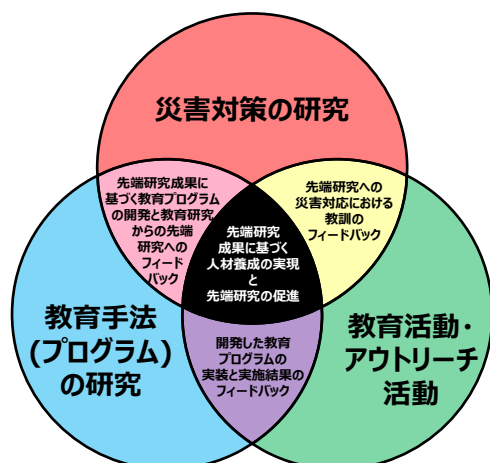
★ 阪神・淡路大震災における救助の主体と救出者数

全壊家屋の住民約47.5万人の約**7.3%**が生き埋め者率。消防、警察、自衛隊の3者によって合計7.9千人救出された。27.1千人(77.4%)が近所の住民らによって救出された。

河田恵昭：大規模地震災害による人的被害の予測
(阪神・淡路大震災<特集>)、自然災害科学、16(1)、1997.5.



※河田(1997)をもとに沼田作成。



DMTCは、災害対策と教育手法の研究に基づき教育活動・アウトリーチ活動、活動結果のフィードバックによる災害対策と教育手法の研究の促進を図っています。

■ もっと学習したい方へ

受付中

基礎プログラム = 災害対策論 + 災害科学論

- 完全オンラインで災害対策の体系を学習。
- いつでも好きな時間に学習。
- 行政、企業、地域の方など多くの方が受講中。
- 交流会などサークル活動にも参加できます。



<https://tdmtc.tokyo/basic-training/>